

# 桜井中学校で出前講座を行いました

「ゲストティーチャー」が職場を語る！

平成 28 年 7 月  
奈良国道事務所  
工務課

桜井中学校では、2年生を対象に、ゲストティーチャー（社会人講師）から職業に対する情熱や働くことの喜びや苦労などの体験を聞くことで、働くことの意味を広く深く学ぶ機会を設けています。講師には、消防士や、税理士、看護師など8団体が招かれ、奈良国道事務所からは工事品質管理官、工務課長らが「国家公務員」の仕事を紹介しました。



学生は、8つの講義から興味のある講義を選びます。この講座「国家公務員」には男子21名、女子4名が参加しました。



工務課長が国土交通省の仕事、奈良国道事務所の仕事について身近な「京奈和自動車道」等を紹介しつつ説明しました。



工事品質管理官は自ら参加した熊本地震の緊急災害対策派遣隊TEC-FORCEの活動について、その体験を中心に説明しました。



最後に質問です。「なぜこの仕事に就こうと思ったのですか」の問いに、若手職員は「地図に残る仕事をしたいと思ったからです」との答え。学生の心に響いたでしょうか？

中学生にとって、国家公務員・国土交通省という仕事は普段の生活であまり馴染みはなかったと思いますが、このような機会により、少しでも行政、あるいは土木や建築といった分野に興味・親しみを感じて、将来、就職の選択肢の一つに考えていただければありがたいと思います。